

奈良中心市街地交通処理対策検討委員会

第4回 委員会

平成20年10月24日

奈良国道事務所 4階会議室



第1回～第3回委員会の経緯

第1回～第3回委員会までの経緯

第1回 委員会

開催日時：H18. 12. 26(水) 11時～12時
開催場所：奈良県経済倶楽部 5階会議室

【議題】

- ◆委員会の進め方について
- ◆交通実態調査（案）について

【決定事項】

- 当面、年間を通じた交通実態の把握を実施する。
調査メニュー：交通量・渋滞調査
旅行速度調査
駐車場入場者調査
調査時期：年4回
(正月, GW, 夏季, 秋季)
- 併せて、他の世界遺産地域等の交通処理計画の事例研究を実施する。
→国内・海外を問わず、交通需要マネジメント施策を実施している事例を幅広く情報収集。
- 今後、上記の調査結果をもとに、委員会にて検討を実施する。

第2回 委員会

開催日時：H19. 12. 26(水) 10時～12時
開催場所：奈良県経済倶楽部 5階会議室

【議題】

- ◆奈良市内における観光交通実態と課題について

【決定事項】

- 交通実態調査では、主に観光シーズンの特異日に絞って調査を行っているが、観光シーズン以外の平常時の平日・休日等の調査も実施し、データの比較を行う。
- 交通対策は、場所・季節・曜日・時間帯等を考慮して対応を検討する必要があることから、既存のデータについて詳細な整理を検討する。
- 中心市街地の交通対策には、観光交通のみではなく、日常交通も考慮する必要があるため、関係機関の連携協力を得て、市民を含めた多方面の利用状況や意向等を把握する方策について検討する。
- 奈良中心市街地の渋滞対策の方向性として渋滞を抑制するだけでなく、地域内の移動性を高めるような施策を検討する。

第3回 委員会

開催日時：H20. 2. 12(火) 14時～16時
開催場所：奈良県経済倶楽部 5階会議室

【議題】

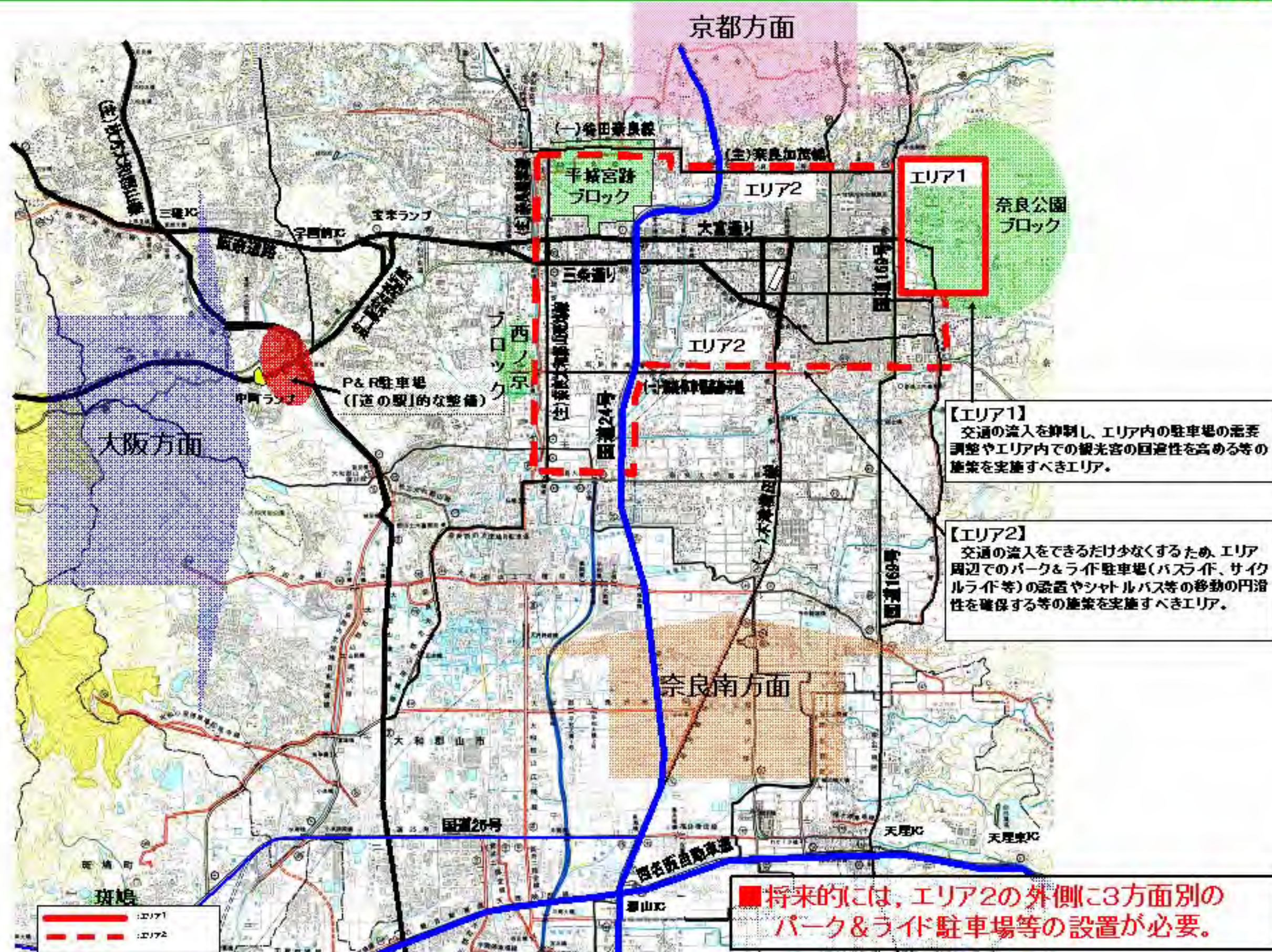
- ◆奈良中心市街地における観光交通実態と渋滞対策（案）

【決定事項】

- 渋滞対策（案）について、検討を進める。（次項参照）
- 「エリア1」の流入抑制と、「エリア2」の交通の流入をできるだけ少なくする。
- 流入エリア内の住民等の理解を得るための方策について検討を行う。
- 観光客に対して、P&Rの趣旨及びその内容を周知する手法の検討を行う。
- 引き続き、奈良中心市街地の観光交通実態と、他の交通処理施策の事例収集を図る。
- 平成20年秋に社会実験実施を目指す。

奈良中心市街地における渋滞対策（案）

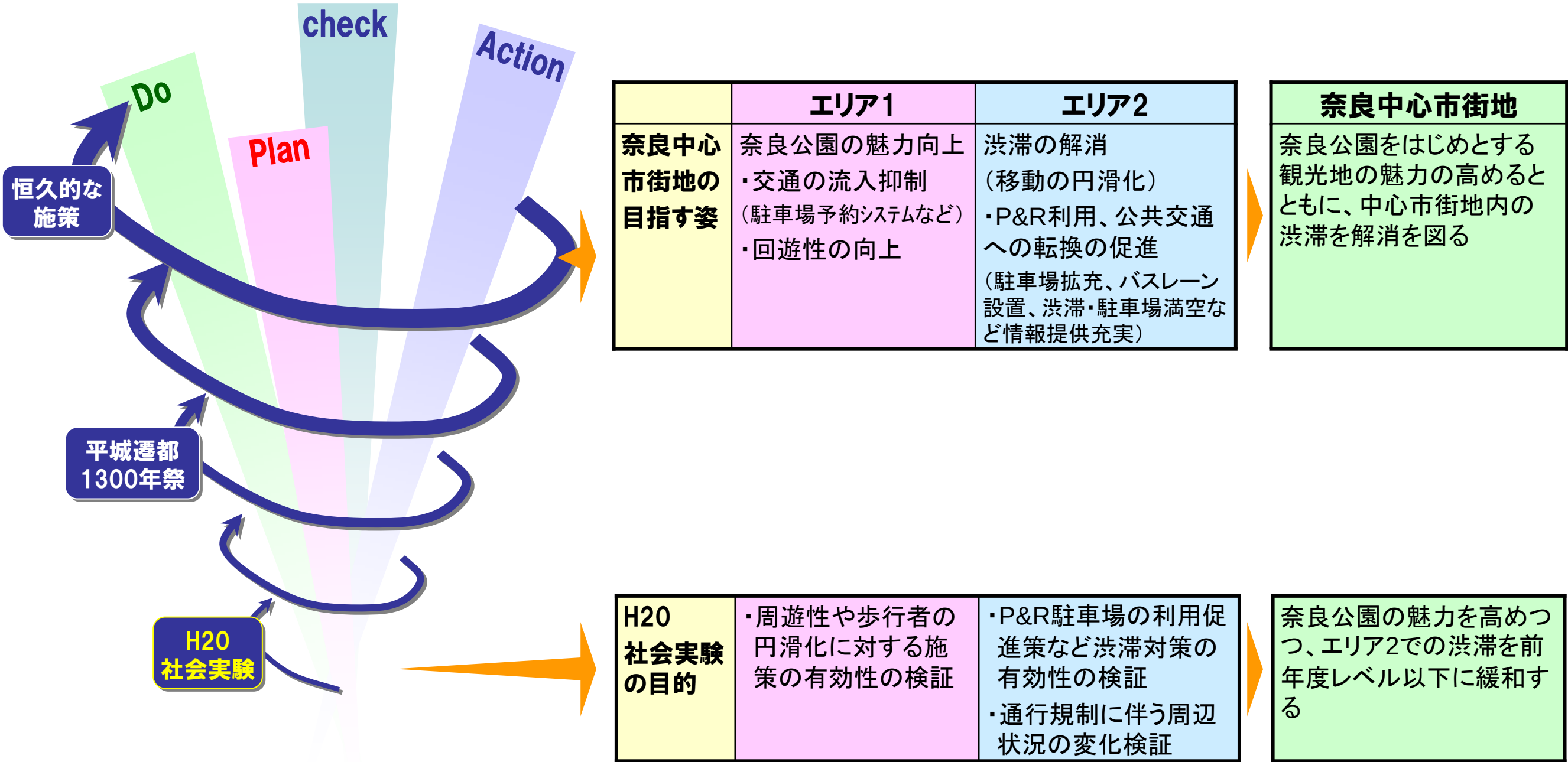
—第3回委員会資料より抜粋—





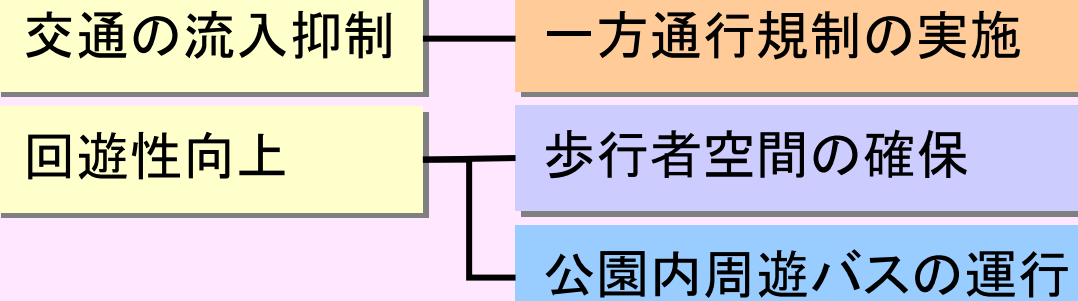
社会実験について

本年度における社会実験実施の目的



社会実験の実施メニュー

エリア1での施策(パークアンドライドとの組合せ施策) 【奈良公園の魅力向上】



エリア2での施策(渋滞対策)

P&Rの有効活用

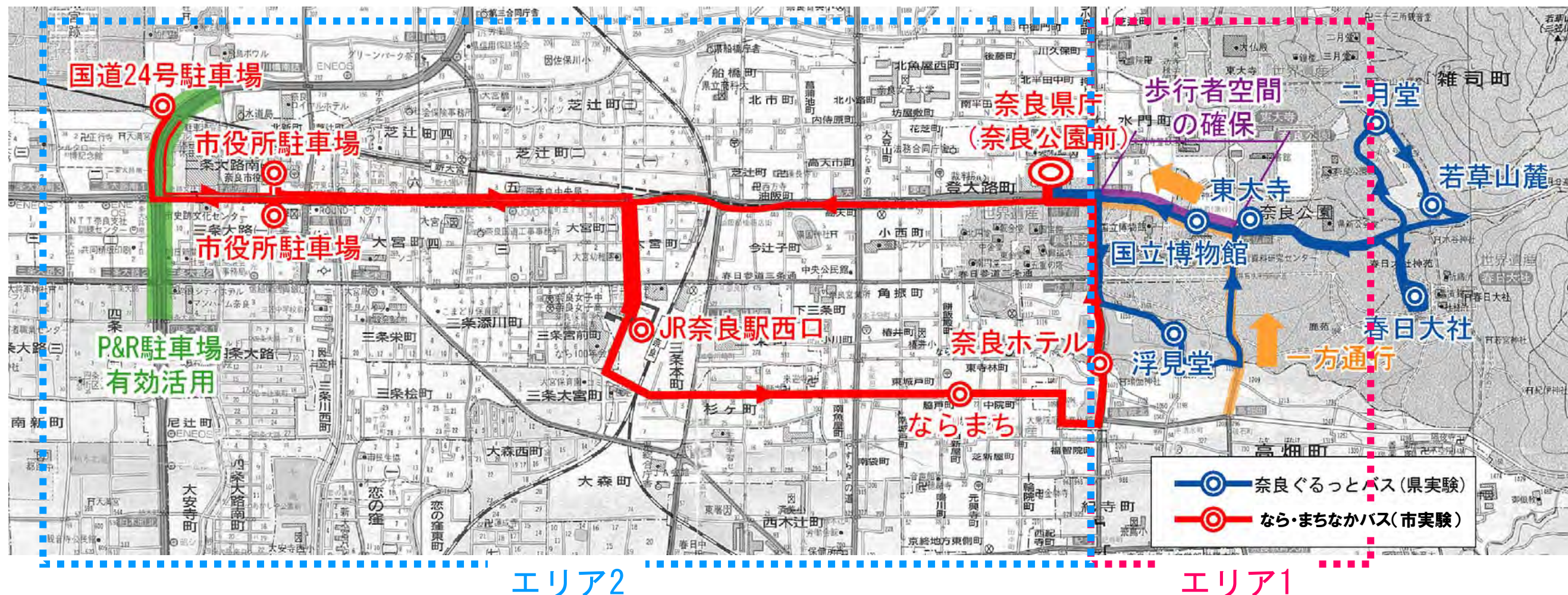
国道24号高架下の拡充
市役所駐車場の解放

シャトルバスの運行

交通情報提供
駐車場情報の充実

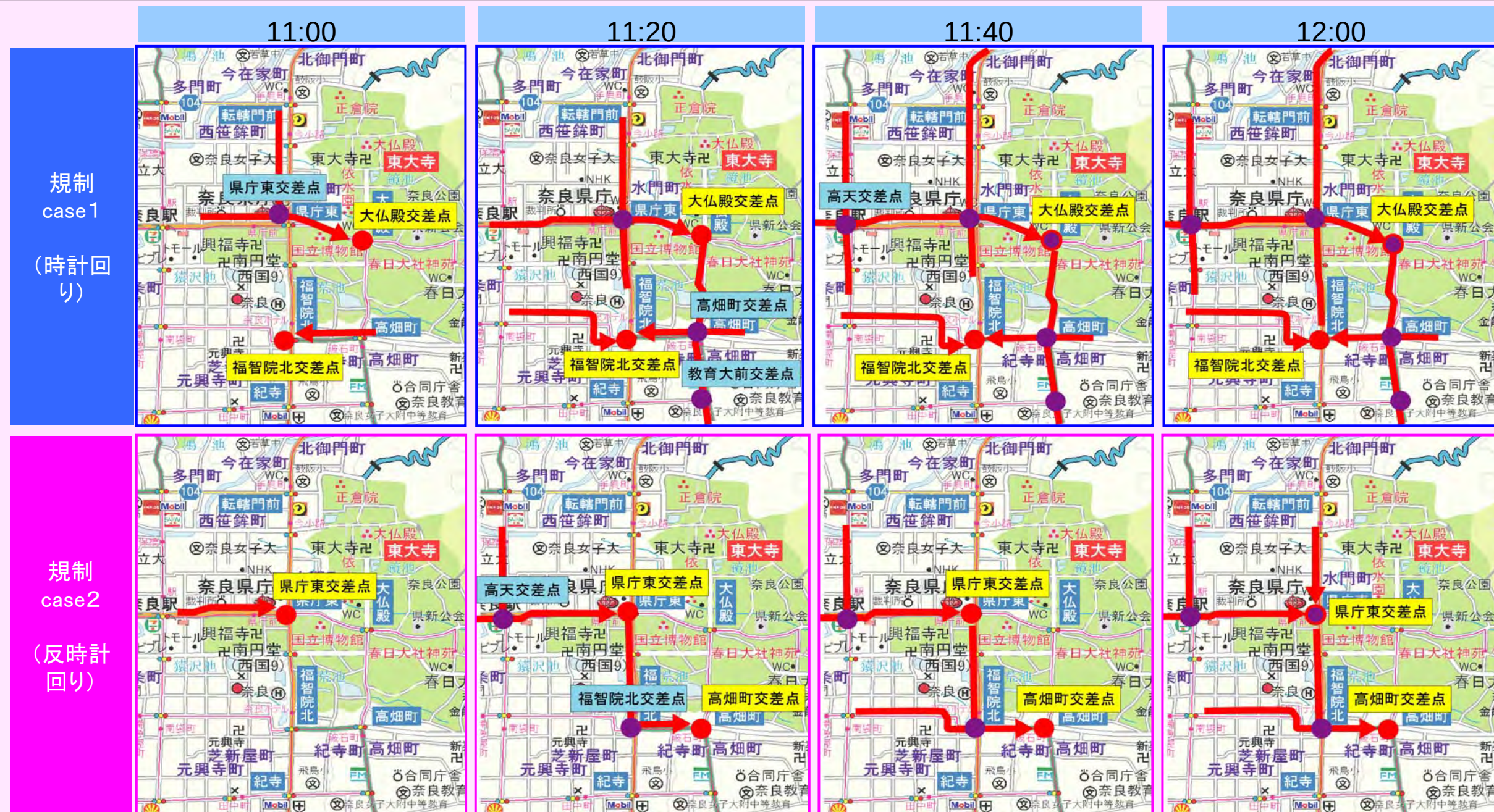
看板・チラシ等による広報

リアルタイム所要時間情報提供



交通の流入抑制 (対策がない場合のシミュレーション)

規制case1(時計回り).....福智院北交差点を起点にネットワーク全域に渋滞が発生
 規制case2(反時計回り)....高畑交差点を起点に大阪方面(西)、京都方面に渋滞が発生



渋滞状況、エリア内流出時の交通の流れ等を総合的に評価し、
規制case2(反時計回り)を採用

エリア2における渋滞を前年度レベルより緩和させるための必要条件

必要条件(ミクロシミュレーションによる試算値)

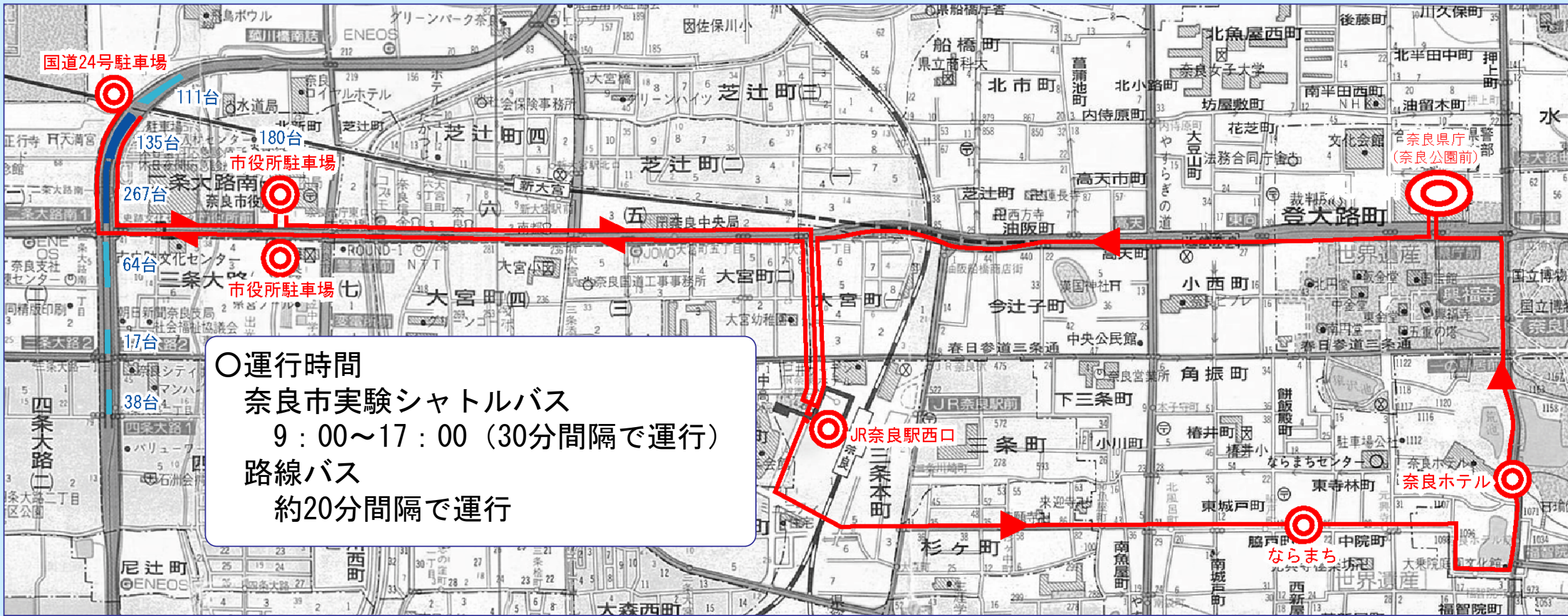
- 公共交通への転換、通過交通の迂回誘導により、**エリア1を含むエリアへの進入車両の10%以上をカット**
- 車での来訪者に対する種々の情報提供により、**P&R駐車台数640台以上に(14時まで)**
- エリア1における駐車場迷走車両への駐車場情報提供により、**迷走車両の10%以上カット**



県庁東交差点、福智院北交差点を起点に渋滞が発生するものの、前年度レベルに収まる。

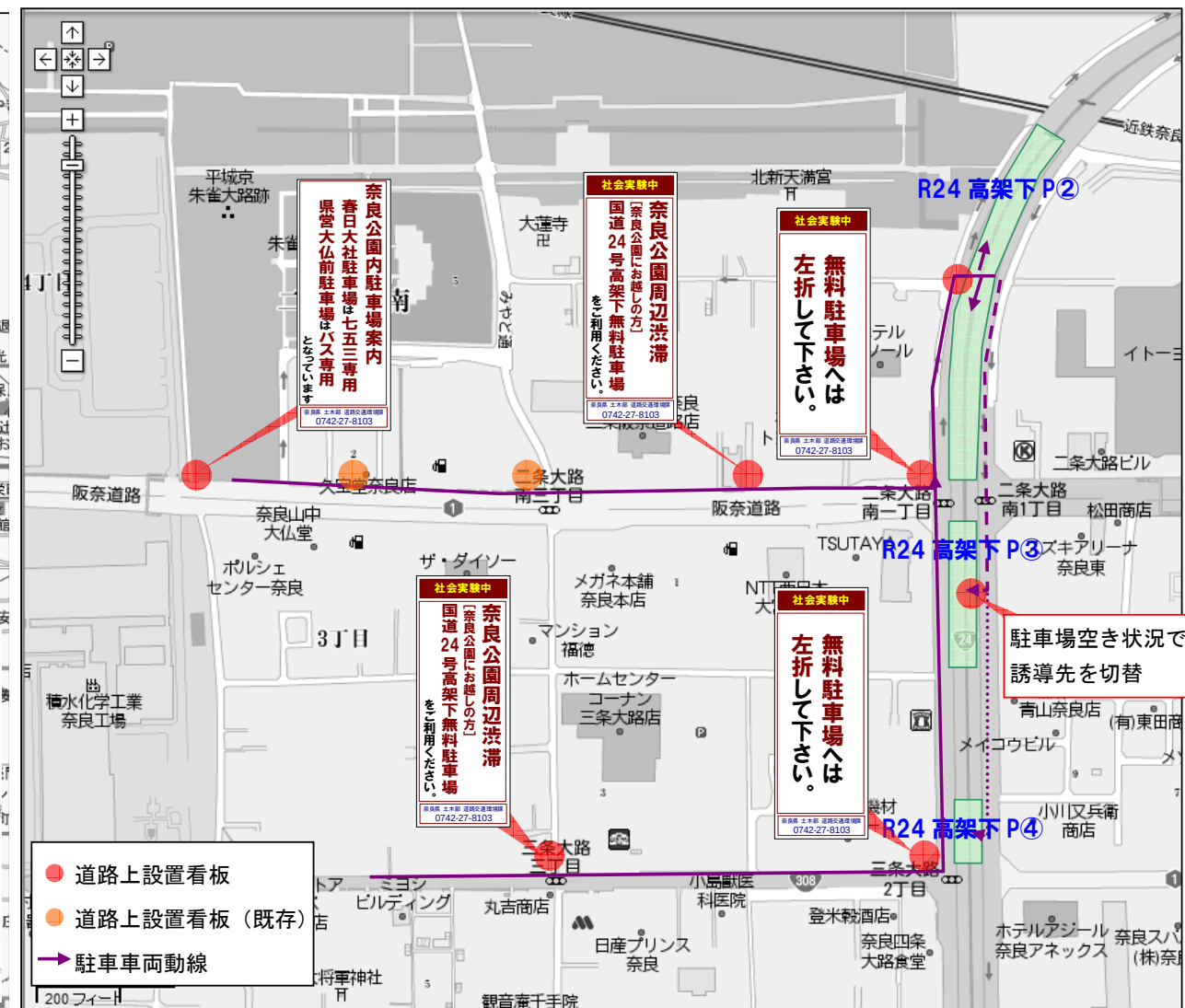
**国道24号高架下駐車場の拡充、市役所駐車場の解放
シャトルバスの運行**

- 既存の国道24号駐車場を200台から630台に拡充
- P&R駐車場からJR奈良駅、ならまち等を経由する県庁までのシャトルバスを無料運行
- さらに、駐車場(二条大路南1)から県庁までの路線バスの乗車券を無料配布



P&Rの利用促進を図るために

○渋滞予想を踏まえた看板に加え、道路情報板による渋滞情報、LED情報板による所要時間情報を提供するとともに、無料シャトルバスの運行により、P&R利用を促進



交通情報の提供

通過交通に対して

○横断幕、道路上看板により国道24号等への迂回を促進

[横断幕]

11/8(土)・9(日) 9:00~17:00 **奈良公園 県庁東 通行規制** 奈良中心市街地社会実験 パークアンドライド をご利用下さい

[電光掲示板]

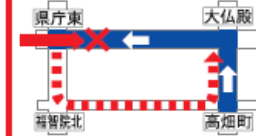
奈良公園道
11/8、11/9
交通規制

奈良公園 交通規制
9~17時
県庁東⇒奈良公園
直進進入禁止
周辺道路渋滞中

[道路上看板]

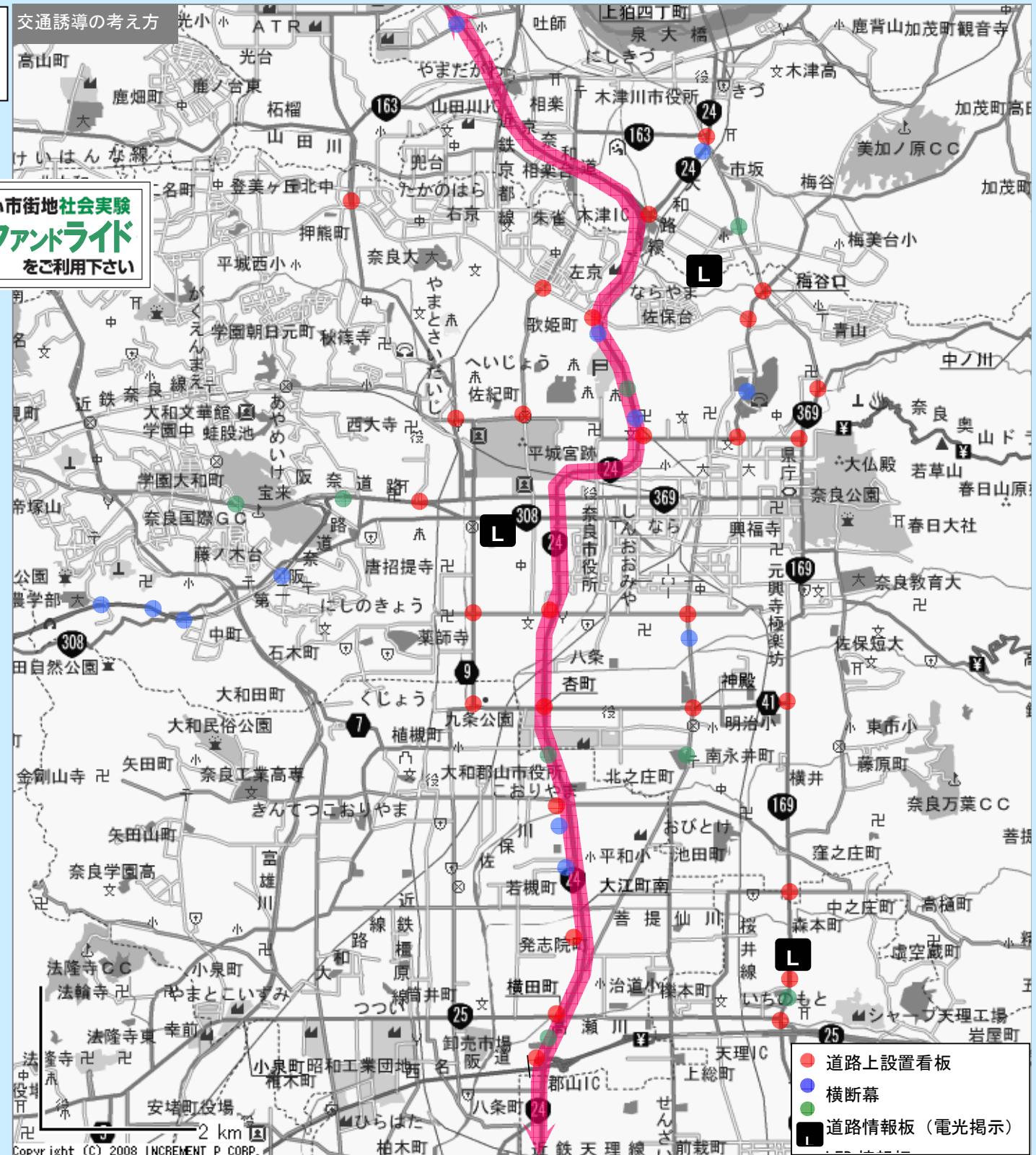
社会実験予告
奈良公園周辺
交通規制のため
渋滞が予想されます

平成20年
11/8(土)・9(日)
9:00~17:00
県庁東から
奈良公園への
進入不可



実験日は
①国道24号高架下駐車場無料
②無料シャトルバス運行
奈良県土木部 道路・交通環境課
TEL.0742(27)8103

50 550 50



○チラシ・ポスター、ラジオ(道路交通情報センター、なら.com(FM))等により公共交通への転換を促進



観光関連団体			
観光協会等	奈良県観光連盟	1	100
	奈良市観光協会	1	100
	その他観光関係団体	5	500 5箇所 ホスター各1部、チラシ各100部
	その他観光関係団体	2	100 2箇所 ホスター各1部、チラシ各50部
	タクシー協会		200
	バス協会		300
	奈良県レンタカー協会		50
	奈良県トラック協会	13	510 本部、12支部
	近隣府県トラック協会		80 大阪、京都、兵庫、滋賀、和歌山、三重、愛知各支部数分
	社寺	0	100 10箇所 チラシ各10部
	地元	12	4,500
	その他観光地	0	10
	観光関連会社	0	100
	観光関連団体計	34	6,650
民間事業者			
	④県内事業所	0	1,500 1500箇所
	民間事業者計	0	1,500
交通事業者			
バス	奈良交通	6	3,000
鉄道	近鉄	60	6,000
	JR西日本	100	10,000
	鉄道事業者計	166	19,000
合計		695	133,830

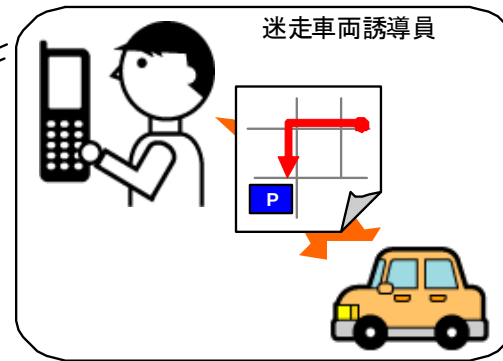
駐車場案内の充実

迷走車両の増大に伴う交通渋滞を防ぐため、駐車場待ち車両に対して奈良公園外の周辺駐車場への円滑な誘導を行うため、迷走車両対応員を配置

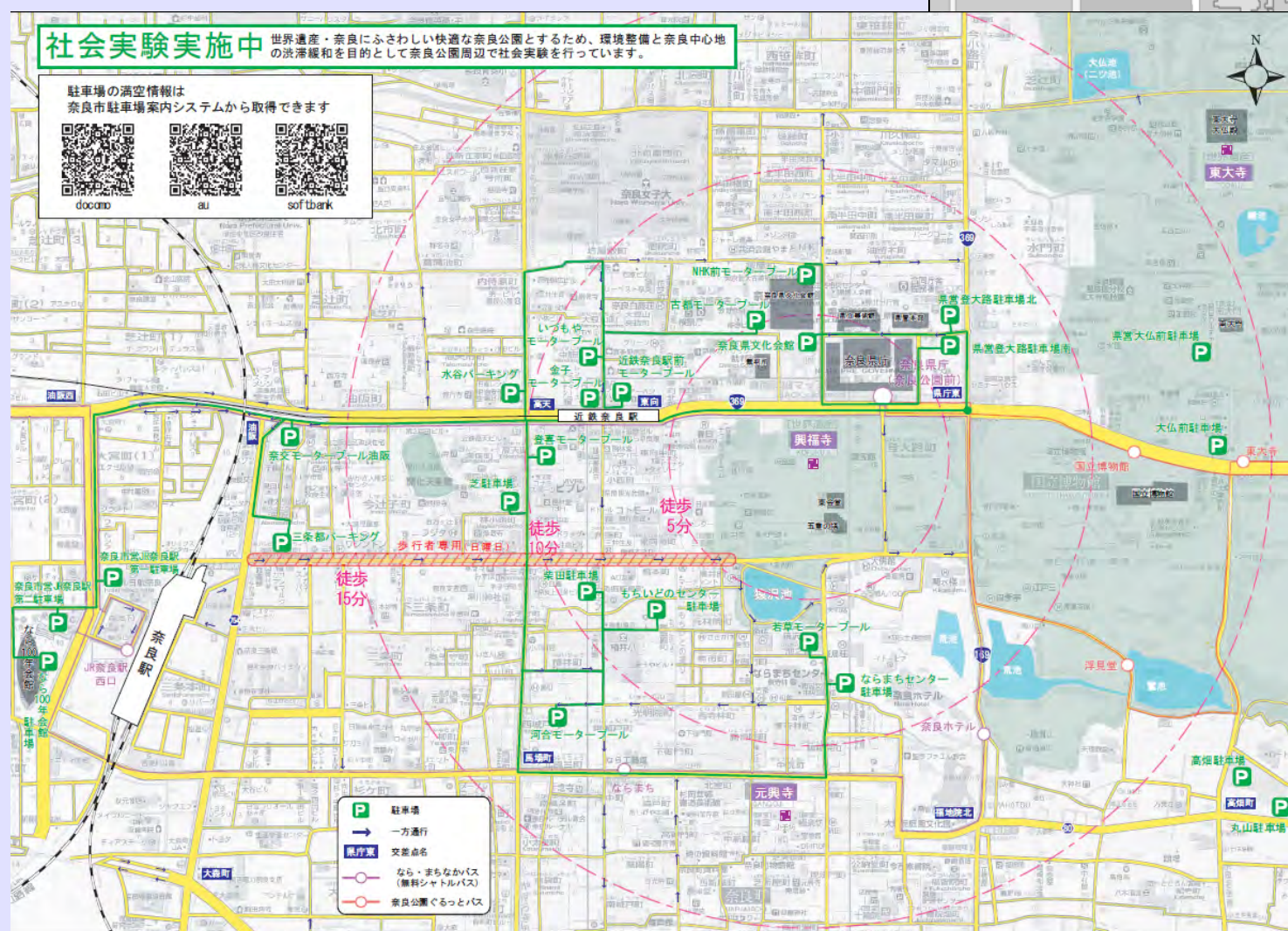
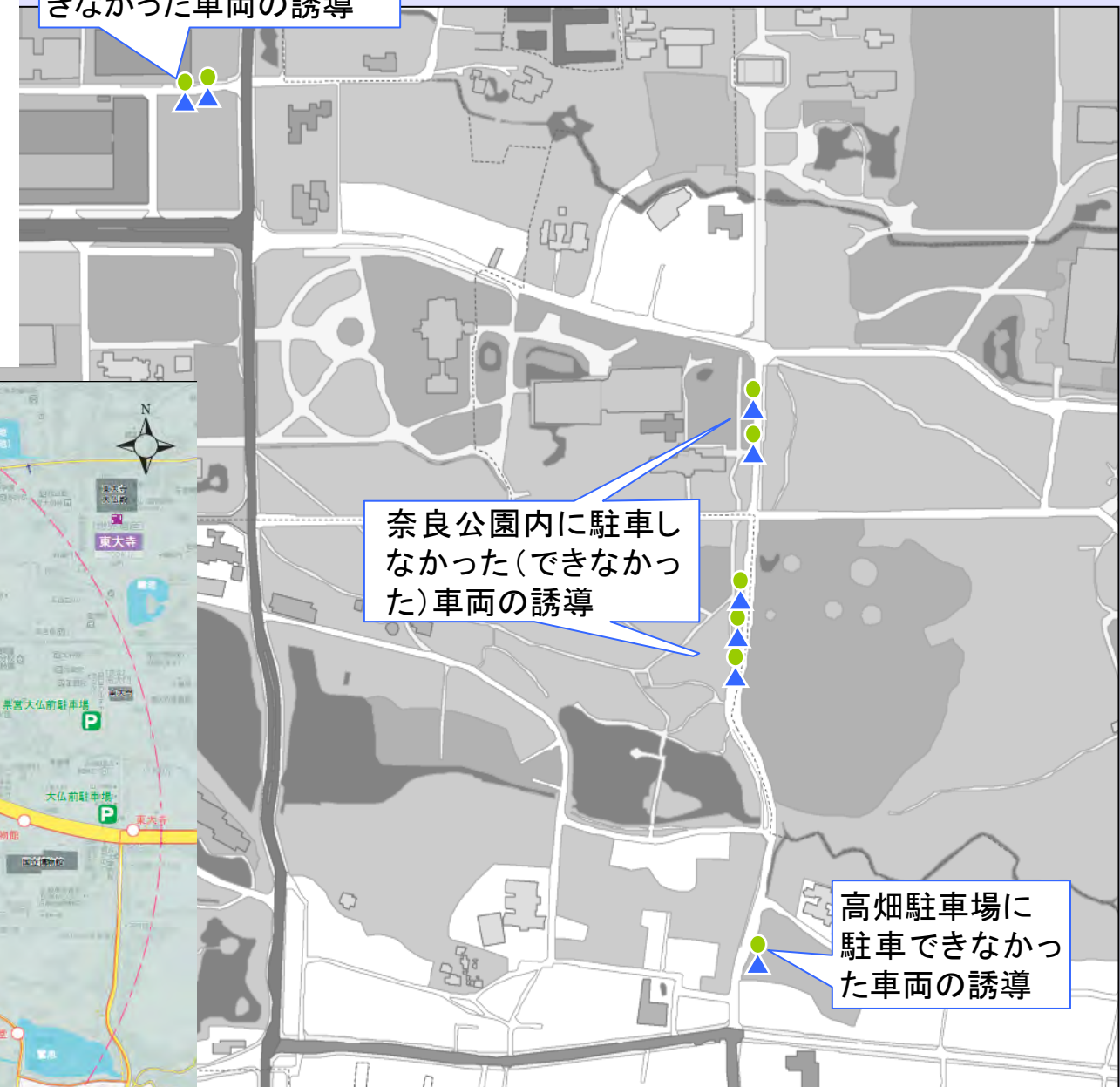
- ① 駐車場利用確認員が駐車場満空状況を確認（15分間隔）
- ② 満空情報を携帯端末で満空情報サイトに報告（サイトは実験用に作成）



- ③ 迷走車両誘導員が駐車場満空情報を携帯端末で確認
- ④ 最寄りの空き駐車場に誘導（ピラ活用）



登大路駐車場に駐車できなかった車両の誘導



施策実施による効果の検証

検証①: エリア1への流入交通の抑制に関する効果検証⇒種々の情報提供に関する効果検証

公共交通への転換に関する 効果的な情報提供について検証

[アンケート調査(例)]

○効果的な媒体は？

チラシ・ポスター、ラジオ、広報誌、...

○その媒体を確認した場所は？

駅、役所、バス、...

○その内容は？

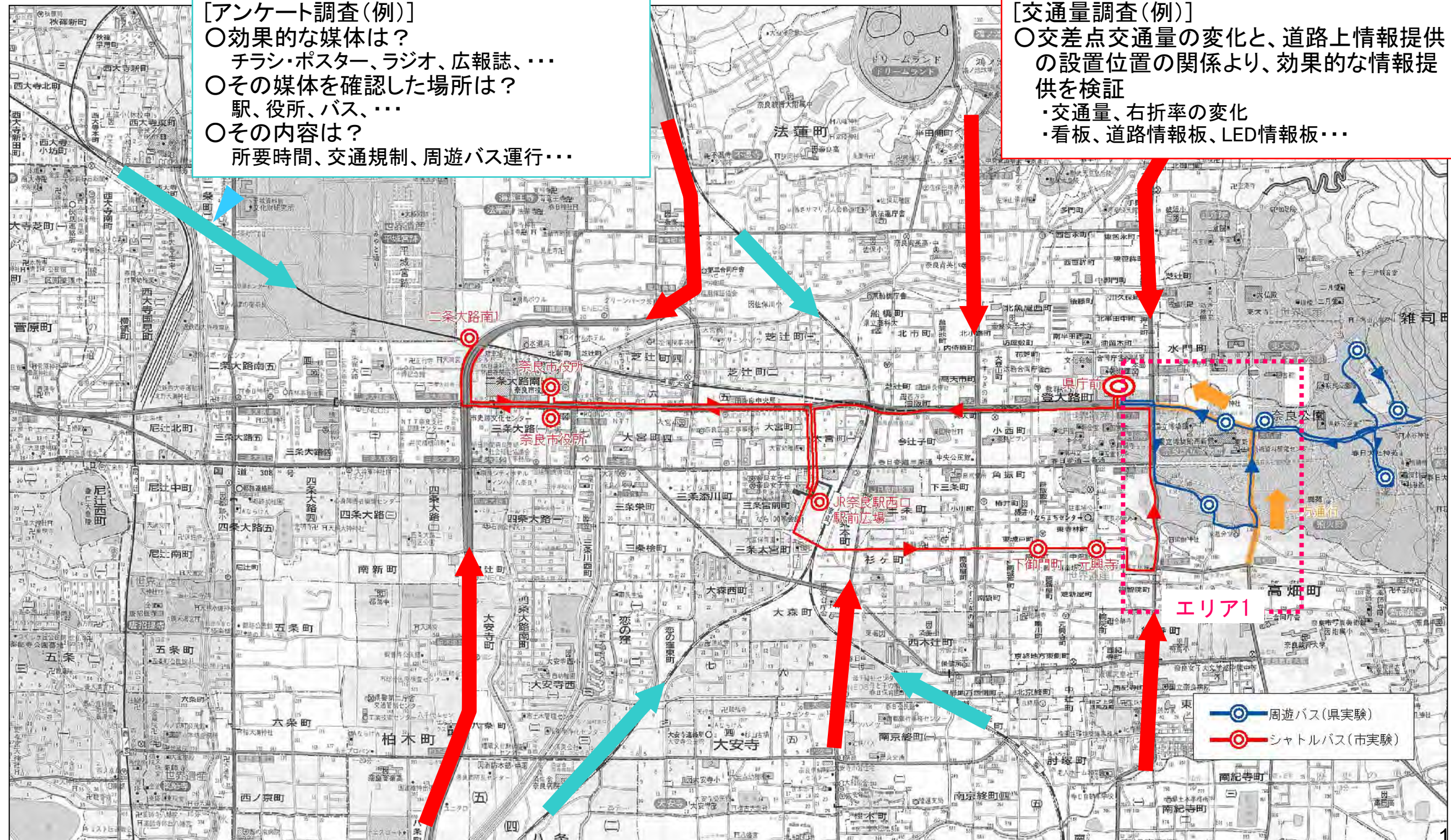
所要時間、交通規制、周遊バス運行...

通過交通の迂回に関する 効果的な情報提供について検証

[交通量調査(例)]

○交差点交通量の変化と、道路上情報提供の設置位置の関係より、効果的な情報提供を検証

- ・交通量、右折率の変化
- ・看板、道路情報板、LED情報板...



検証②:P&R駐車場の利用促進⇒種々の情報提供に関する効果検証 ⇒シャトルバスのサービスに関する検証

P&R利用に関する効果的な情報提供について検証

[アンケート調査(例)]

○効果的な媒体は？

チラシ・ポスター、ラジオ、広報誌、LED情報板、横断幕、道路情報板、...

○P&R利用しようとしたタイミング

出発前、道中(郊外・駐車場近く)

○その媒体を確認した場所は？

道路上、駅、役所、バス、...

○その内容は？

所要時間(事前、リアルタイム)、交通規制、周遊バス運行...

[利用者数調査(例)]

○周辺の混雑状況(プローブ調査)と利用台数との関係 など

シャトルバスのサービスに関する検証

[アンケート調査(例)]

○シャトルバスの有無によるP&R利用動向

○シャトルバスを利用したくなるような施策は？

駐車場からバス停までのみちのり・運行間隔・運行時間
ルート・バス車両・案内・バス停位置など

○今後の利用意向

有料になった場合の意向(支払い意思額)



検証③:迷走車両の対応⇒種々の情報提供に関する効果検証

駐車場探しに関する効果的な情報提供について検証

[アンケート調査(例)]

○効果的な媒体は？

LED情報板、横断幕、道路情報板、駐車場満空情報、看板、誘導ビラ

○その媒体を確認した場所は？

奈良公園内、市街地(公園外)、郊外

○その内容は？

所要時間(事前、リアルタイム)、交通規制、駐車場満空情報

○駐車しようとした場所と実際に駐車した場所の違いは？

[利用台数調査(例)]

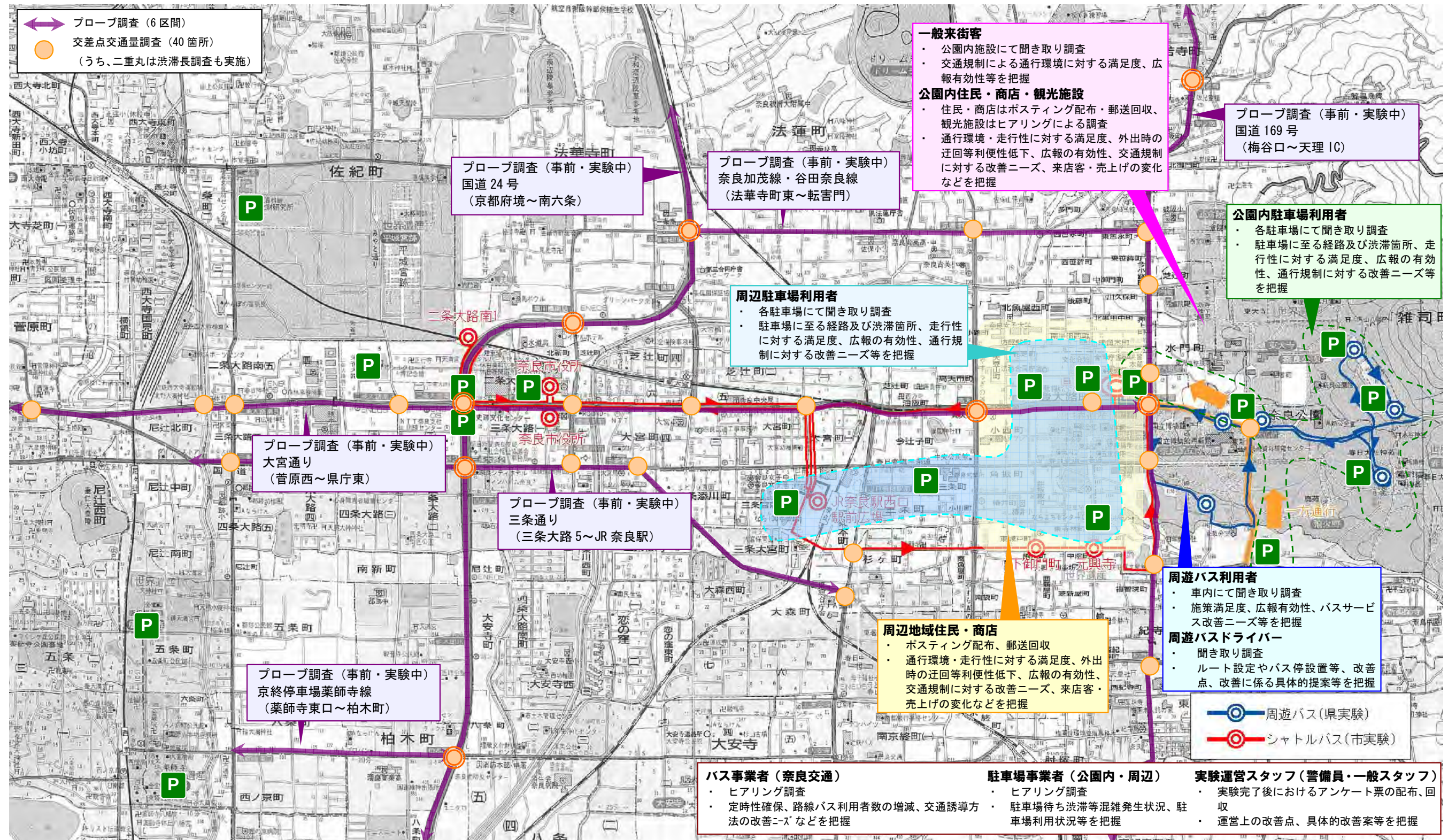
○奈良公園来訪者の公園外駐車場の利用許容範囲は？

駐車場別利用台数の事前・中比較(分散化検証)

春日大社駐車場待ち時間情報提供と周辺駐車場利用状況の関係



調査の体系





中心市街地交通処理施策の目標設定

中心市街地交通処理施策の目標設定の考え方

<平成19年の調査結果>

■交通実態に対する課題

- ・奈良公園ブロックに観光資源が集中していることもあり、来訪者の多くは奈良公園ブロックを目的地として集中し、渋滞が発生
- ・通常期の休日、観光期の休日より渋滞規模は小さくなるが、帰りの集中により大宮通り・三条通りで渋滞が発生
- ・奈良公園ブロックへの来訪者は、大宮通りを利用する方が圧倒的に多く、次いで国道24号、国道169号に集中
- ・菅原交差点および三条菅原線で渋滞が発生
- ・薬師寺東交差点ではイベント開催時に過度の交通集中により渋滞が発生

■駐車場利用実態に対する課題

- ・観光客は目的地に最も近い駐車場を選択する傾向が見られ、特に、春日大社駐車場を頭に渋滞が発生
- ・パーク・アンド・ライドは、利用者には非常に好評であったが、利用台数は少ない

■将来における懸念事項

- ・大和北道路等の事業・計画が進められている道路整備の完成に伴う交通流動の変化

■目標設定の考え方（案）

現在および将来において、渋滞対策の具体的な目標値を設定

○目標

<エリア1>

- ・交通流入の抑制、エリア内駐車場の需要調整、観光客の回遊性を高める

<エリア2>

- ・交通流入を極力少なくするため、エリア周辺でのパーク&ライド駐車場（バスライド、サイクルライド等）の設置、シャトルバス等の移動の円滑性を高める

■指標

○平城遷都1300年祭及び大和北道路供用後に向けての指標例

- ・〇〇交差点の渋滞長を〇〇m以下にする。
- ・〇〇通りにおける平均旅行速度を〇〇km/h→〇〇km/hを目指す。
- ・パークアンドライドの利用台数を〇〇台／日増やす。
- ・公共交通機関への転換率を〇〇%高める。
- ・エリア1、2への流入交通量を〇〇台／日に抑える。